

Piano Chamber Concert

～ピアノトリオの夕べ～

曲目

グリエール

8つの小曲集より

ベートーヴェン

ピアノ三重奏曲「大公」

メンデルスゾーン

ピアノ三重奏曲第1番

平山晶子
(pf)



後藤龍伸
(vn)



河井裕二
(vc)



2018年3月13日 (火)

17:30 開場 18:00 開演

カワイ名古屋 2F コンサートサロン bourrée

名古屋市中区錦3-15-15 (CTV錦ビル1F) 地下鉄名城線・東山線 栄駅3番出口すぐ

チケット 前売り3000円 当日 3500円

お問い合わせ (株) IF STUDIO JAPAN TEL 052-784-5558

平山晶子
(pf)



岐阜市生まれ。4才よりピアノを始める。

岐阜大学 教育学部音楽学科卒業。

2007年より毎夏ミュージックキャンプ・ブラハに参加し、室内楽の研鑽を積む。室内楽コースディプロマ取得。2010年よりチェコの名門シュターミッツカルテットと「平山晶子室内楽シリーズ」を4回にわたり企画、好評を博す。2015年テレビ愛知主催ニューアーティストクラシックにてソロリサイタル。その他、宗次ホール主催コンサート、名古屋市文化振興事業団主催コンサートなど、ソロ、室内楽、声楽伴奏などに多数出演。

「平山晶子のモーニングクラシック」(2015年1月～2016年9月@FM)にてパーソナリティをつとめる。

富山すみ子、譜岐京子、樹原涼子、クヴィタ・ピリンスカ、本荘玲子の各氏に師事。

後藤龍伸
(vn)



1964年東京に生まれる。幼少時代をブラジルのサンパウロで過ごし、州立大学の特設講座にてヴァイオリン・和声・対位法を学んだ。1975年にサンパウロ市ベスト・アーティスト賞受賞。都立芸術高校を経て東京芸術大学入学。在学中に「ヴァンガード四重奏団」を結成、ヴァイオリン、ヴィオラ、編曲、作曲を担当。

1993年にカーニバルカンパニー・カメレオンオーケストラ(C30)を橋爪恵一、山田武彦と共に結成、バスターシユと即興の技巧を駆使した新しい様式を確立した。

1987年よりCOBAのライブやレコーディングに参加。東京シティ・フィル、新屋日本交響楽団、九州交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターを経て、現在は名古屋フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターと、日本センチュリー交響楽団コンサートマスターを兼任。日本作編曲家協会、三島山紀夫研究会会員。名古屋音楽大学教授。

福岡においては、ミュージックステーション福岡特別講師をつとめ、リベルタ・グループで即興やジャンルを超えた演奏を展開。九大フィル、OBフィル、福岡市民オケ、久留米市民オケ、その他のトレーナーを務める。

2002年より3回にわたって、フィルハーモニア福岡の定期演奏会を指揮。

2005年よりフッベル平和記念鳥栖ピアノコンクールの本選および受賞記念コンサートなどにて福岡室内合奏団を指揮。九州室内管弦楽団メンバー。

名古屋フィルハーモニー交響楽団オフィシャルHPより

河井裕二
(vc)



同期高等学校音楽科を経て名古屋音楽大学に特待生として入学。

在学中には定期演奏会やオーケストラとソリスト達の夕べにて協奏曲を演奏するなど様々な演奏会に出演。

卒業後は、オーケストラのチェロ奏者として演奏をする他、室内楽、ソロでの演奏などでコンサートやイベントに出演するなど、幅広く演奏活動を行っている。

これまでに、故 久保田順、林良一、吉田順、林俊昭の各氏に師事。

現在、中部フィルハーモニー交響楽団チェロ奏者、名古屋音楽大学非常勤講師。